

使用心得(ver. 2026.4)

東北大学・浅虫海洋生物学教育研究センターをご利用いただきありがとうございます。当センターをご利用いただくにあたり、**教育研究施設であることを念頭に置き、ルールを守り節度のある行動を心掛けていただきますようお願いいたします。**

実習生は、他の利用者の迷惑となる行為があった場合は担当教員から注意が出されます。**注意が出されたにも関わらず迷惑となる行為を繰り返した場合は、受講を中止し帰宅してもらいます。**

1. 来所・退所の手続き

- a. 当センター事務室で利用料の支払いが終わりましたら宿泊棟のカギをお受け取りください。宿泊室には、**布団カバー、枕カバー、シーツがベッドの上に各一式用意されていますので必ずご使用ください。**
- b. 宿泊棟**チェックアウト時間は午前 9 時 30 分**です。退所日の朝はそれまでに、**各部屋にある掃除手引きに従って、部屋の清掃を行ってください。清掃後、宿舍職員が確認いたします。風呂・トイレ等の共有部分についても確認し、汚れが目立つ場合は清掃していただきますので、日常から清潔に保つようお願いいたします。**確認後、荷物を持って部屋のドアを開放したままで宿泊棟を退出して下さい。荷物が残っていると、次の利用者の受け入れ準備の妨げとなります。宿舍・玄関のカギは事務室へご返却ください。

2. 宿泊棟の防犯対策

- a. 正面玄関オートロック:暗証番号を入力し、丸いつまみを**反時計回り**に回して下さい。つまみを無理に回したり押ししたり引いたりしないでください。扉はドアではなく、引き戸になっているので、横にスライドして開けて下さい。オートロックが開かない場合、番号が分からない場合は無理に開けようとせず、中にいる人に連絡して開けてもらってください。
- b. 滞在中の現金や貴重品は、ご自身での管理をお願いいたします。**盗難や紛失につきまして、当宿舎では責任を一切負いかねます。宿泊室から出る際は、必ず施錠の確認をお願いいたします。**

3. 食事

- a. 宿泊棟での飲食は全て 1 階食堂および談話室でお願いします。**未成年の飲酒やそれを強要する行為は厳禁です。**
- b. 2 階宿泊室は飲食禁止です。(ただし水分補給の飲料は可)

※ペットボトルのゴミは食堂の「ペットボトル入れ」へ捨ててください。(e.)参照

- c. 食事を申し込まれた方は、**昼食は 12 時から 13 時、夕食は 17 時以降**の時間帯で宿舍食堂にてお食べになってください。食後の食器は、食堂の注意書等に従って速やかにお戻し下さい(食堂から持ち出さないこと、壊した場合、直ちに連絡すること)。また、昼食と夕食の前後1時間は、配膳および後片付けのため食堂への入室はご遠慮下さい。実習の都合によりやむを得ず食事に遅れる場合、必ずご連絡ください(内線 30 番)。**連絡がない場合、残った食事は廃棄されることがあります。**また厨房では採集物など持参された素材(貝類や魚)の調理は受け付けておりません。
- d. 自炊される場合、炊飯器、電子レンジ、白い冷蔵庫、オーブントースター、IH 調理機器、調理道具を自由にご利用ください。食堂にある銀色の冷蔵庫は厨房用のため使用厳禁。また冷蔵庫に食器類を入れないでください。各自で片付けをしてください。
- e. **ゴミは必ず分別して捨ててください。**空き缶・空きビンなどは中を洗い流し、それぞれ「缶入れ」・「ビン入れ」に、ペットボトルは中を洗い流し、ラベルとキャップは「燃えるゴミ」へ、ペットボトルは「ペットボトル入れ」に捨ててください。
- f. **食堂と談話室をご利用の際は、他の利用者の迷惑にならないよう、お静かにお願いします。また、テーブル・椅子等を移動させた場合は、必ず元の位置にお戻しください。**

4. シャワー・風呂

- a. シャワー・風呂の利用時間は、宿舍一階のホワイトボードと浴室脱衣所に掲示します。燃料費節約の観点からボイラーの運転時間を変更することがありますので、最新の情報を確認してください。掃除の行われる 9 時から 16 時までの時間帯を除きご使用ください。潜水等の理由で 9 時から 16 時の間にご利用になる場合は、事前に申請し教員の許可を得てください。ボディソープとシャンプー、リンスは、備付けがあります。
- b. 廊下の床は濡れると**滑りやすくなって危険**です。体が濡れたまま廊下に出ないようにお願いいたします。また換気扇は常時回し、浴室のドアは閉めてください。
- c. ドライヤーは洗面台前で使うことができます。移動させないでください。

